

2月2日(月)

## 令和8年度 A日程入学試験問題

# 選 択 科 目 ①

## ( 日 本 史 ・ 世 界 史 )

### — 注意事項 —

1 問題ページは以下のとおり。解答用紙はいずれの科目も1枚である。

日本史（歴史総合含む）	1～16 ページ
世界史（歴史総合含む）	17～35 ページ

2 選択した科目は、解答用紙の科目名欄へ指示にしたがって記入し、選択欄を必ずマークすること。

3 解答は、解答用紙の解答マーク欄へ問題の指示にしたがってマークすること。  
解答用紙は2科目共通であるから、科目によってはマークしなくてもよい解答マーク欄がある。

4 日本史・世界史ともに、大問5は「歴史総合」となる。大問5の解答欄は裏面にあるので解答忘れに注意すること。

5 試験時間は60分である。

省略 の箇所は、著作権の都合上省略しています。



## 日本史

1 この問題は、解答欄 1 ～ 8 に解答すること。

次の文章 A・B を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

A 農耕社会が成立した (1) 弥生時代の日本列島 では小国が数多く分立し、争いを繰り返していた。そうした小国のなかには、中国に使いを送った国があったと歴史書に記されている。たとえば、『漢書』地理志によれば、倭人の社会が「百余国」に分かれており、朝鮮半島の 2 に定期的に朝貢していたという。『後漢書』東夷伝は、57 (建武中元2) 年に倭の奴国が後漢に朝貢して a より印綬を受けたこと、107 (永初元) 年に倭国王が生口160人を b に献上したことを伝える。さらに、『魏書』東夷伝倭人条 (『魏志』倭人伝) によれば、倭では2世紀半ばから大きな戦乱が続いたが、(4) 邪馬台国 の卑弥呼を共同で王に立て、約30か国の小国が連合して混乱をおさめたという。卑弥呼は魏に使者を派遣して「親魏倭王」の称号とともに金印紫綬や多数の銅鏡などを与えられた。

問1 下線部 (1) に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 1 にマークしなさい。

- ア 北海道でも水稲耕作がおこなわれたことを示す遺跡がみついている。
- イ 有力者の墓に青銅製の鏡のほか、甲冑や馬具が副葬されるようになった。
- ウ 近畿地方に四隅突出型墳丘墓とよばれる大型の墓が出現した。
- エ 集落の居住域のまわりに深い溝をめぐるした環濠集落が出現した。

問2 空欄 2 にあてはまる名称として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 2 にマークしなさい。

- ア 馬韓      イ 高句麗      ウ 百済      エ 帯方郡      オ 楽浪郡

問3 空欄 a ・ b にあてはまる人名の組み合わせとして最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 3 にマークしなさい。

- ア a 文帝      b 安帝      イ a 順帝      b 文帝
- ウ a 光武帝      b 順帝      エ a 光武帝      b 安帝

問4 下線部(4)に関して『魏書』東夷伝倭人条が伝える内容の説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア 卑弥呼の父祖たちは「毛人」や「衆夷」と戦って領土を拓けた。

イ 卑弥呼の死後、「帥升」が王となって権力をふるい、内乱が起こった。

ウ 「大人」・「下戸」など身分の違いがあり、刑罰の制度があった。

エ 「一大率」が国々の市を監督し、「大倭」が租税の管理を担った。

B 中国の南北朝を統一した隋、隋を滅ぼして建国した唐が高句麗への遠征を推進したことから、7世紀の東アジアは緊迫した。倭は中国に遣隋使や遣唐使を送り、朝鮮半島の国々とも通交して国際情勢に対処するとともに、中国にならった (5) 新たな制度の導入や仏教文化の摂取に努めた。

遣隋使に関して、『隋書』倭国伝には、(6) 「大業三年、其の王多利思比孤、使を遣して朝貢す。使者曰く、『聞くならく、海西の菩薩天子、重ねて仏法を興すと。故、遣して朝拝せしめ、兼ねて沙門数十人、来りて仏法を学ぶ』と。其の国書に曰く、『日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無きや、云云』と。」とみえる。『日本書紀』によれば、この時派遣されたのは小野妹子らであった。その後、小野妹子らとともに倭に来た隋の答礼使裴世清が帰国する際には、 や  らの留学生・留学僧が随行した。 と  は、長期の滞在を経て帰国し、孝徳天皇のもとで国博士に登用された。

遣唐使は、630年の犬上御田鍬らにはじまり、9世紀前半まで断続的に派遣された。しかし、倭が (8) 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗を喫し、7世紀後半の天武・持統朝に唐への通交は一時途絶えた。

問5 下線部(5)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア 推古天皇は、行政組織である「評」を各地に設置した。

イ 天智天皇は、最初の戸籍となる庚午年籍を作成した。

ウ 天武天皇は、中国の都城を模した藤原京に遷都した。

エ 持統天皇は、最初の銭貨となる富本銭を初めて鑄造した。

問6 下線部(6)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 「海西の菩薩天子」は推古天皇をさし、「日没する処の天子」は煬帝をさす。
- イ 「国書」で隋に従属しない姿勢を示したことから、隋の皇帝に無礼とされた。
- ウ 「多利思比孤」は、倭の五王の時代と同じく中国の皇帝による冊封を受けた。
- エ 「使者」らの帰国後、仏教を政治理念に盛り込んだ憲法十七条が定められた。

問7 空欄  ・  にあてはまる人名の組み合わせとして最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア c 南淵請安 d 曇徴      イ c 高向玄理 d 観勒
- ウ c 高向玄理 d 旻      エ c 南淵請安 d 玄昉

問8 下線部(8)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 唐・新羅が高句麗に続き百済を滅ぼしたため、倭は百済復興を支援した。
- イ 齐明天皇は、戦争に備えて政治拠点を近江から難波に移した。
- ウ 倭は百済救援のために防人・衛士を徴集して軍団を編成した。
- エ 敗戦後、唐や新羅の侵攻に備えて西日本各地に朝鮮式山城が築かれた。

**2** この問題は、解答欄 **21** ～ **28** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

(21) 平氏政権に対する人々の不満が高まると、後白河法皇の皇子以仁王<sup>もちひとおう</sup>らは、平氏打倒の兵を挙げるとともに、諸国の武士に挙兵を呼びかけた。各地の武士がそれに応じて立ち上がる中で、もっとも大きな勢力をもったのが源頼朝であった。頼朝は相模国の鎌倉を本拠地として、東国を実質的に支配した。頼朝が鎌倉に築いた政権は (22) 鎌倉幕府と呼ばれている。京都には引き続き上皇もしくは天皇を「治天の君」とする朝廷があり、幕府も「治天の君」のもとで、朝廷と協調しながら、治安維持をはじめとする役割を担っていた。しかし、1221年に (23) 承久の乱が起これ、幕府側の圧倒的勝利で終わると、朝廷と幕府の力関係が大きく変化し、幕府の力が畿内・西国の荘園に及ぶようになり、皇位の継承にも幕府の意向が反映されるようになった。幕府の執権北条泰時は合議制に基づく政治をすすめて、**24** を設置し、頼朝以来の先例や武士社会の慣習を取り入れた (25) 御成敗式目を制定した。その後、執権政治は北条氏による独裁政治の性格を強めていき、蒙古襲来のころになると、**26** など幕府内の内紛が続いた。

朝廷では皇統が分かれ、両統が交代で皇位につく方式がとられるようになった。後醍醐天皇は 両統迭立<sup>りょうとうてつりつ</sup>の解消と子孫による皇位継承を目指すとともに、両統迭立を支持する幕府に不満を持ち、倒幕を企てた。倒幕に失敗した後醍醐天皇は隠岐に流されたが、反幕府勢力が結集して蜂起すると、後醍醐天皇も隠岐を脱出して倒幕を呼びかけた。幕府を倒した後醍醐天皇は光厳天皇を廃して (27) 新しい政治をすすめた。その時代を生きた室町時代の上級貴族は日記の中で (28) 「名家の輩<sup>めいけ</sup> 丞相<sup>ともがらじょうしょう</sup> 過分の至りなり。後醍醐院天下一統の時、故吉田内府定房、彼の院時に御在位の乳父<sup>めのと</sup>の勞として任ぜられ了<sup>おわ</sup>らんぬ。今度又彼の例を追はるるか。但し後醍醐院の御行ひ事、この一事を限らず、每事物狂ひの沙汰等なり。後代あに因准すべけんや」と述べている。

問1 下線部 (21) の成立をめぐる諸説がある。それらの説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **21** にマークしなさい。

- ア 平清盛は1156年の保元の乱で源義朝を討って、全国に及ぶ軍事権を掌握した。
- イ 平清盛は1167年に朝廷を主導する左大臣となり、一族もみな高位高官に昇った。
- ウ 平清盛は1179年に後白河法皇を幽閉して院政を止め、関白以下の人事を断行した。
- エ 平清盛は1180年に外孫の高倉天皇を即位させ、福原への遷都を行った。

問2 下線部(22)の成立をめぐる諸説がある。それらの説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄[22]にマークしなさい。

ア 1183年、朝廷から東海・東山両道の支配権を認められた。

イ 1185年、平氏追討を名目として諸国に守護、荘園・公領に地頭を置く権利を得た。

ウ 1190年、奥州藤原氏を討つために、朝廷から征夷大將軍に任命された。

エ 1192年、頼朝は朝廷の警固隊長にふさわしい官職を望み、右近衛大將に任じられた。

問3 下線部(23)の後に京都に置かれた機関の名称として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄[23]にマークしなさい。

ア 鎮西探題           イ 六波羅探題           ウ 京都守護           エ 京都大番役

オ 西面の武士

問4 空欄[24]にあてはまる語句として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄[24]にマークしなさい。

ア 問注所           イ 記録所           ウ 奉公衆           エ 引付衆           オ 評定衆

問5 下線部(25)の条文の一部として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄[25]にマークしなさい。

ア 一、喧嘩の事。是非に及ばず成敗を加ふべし。但し、取り懸ると雖<sup>いんど</sup>も、堪忍せしむるの輩に於ては、罪科に処すべからず。

イ 一、質券売買地の事。右、所領を以て或いは質券に入れ流し、或いは売買せしむるの条、御家人等<sup>たてい</sup>佗<sup>たてい</sup>僚の基なり。…以前<sup>こきやく</sup>沽却の分に至りては、本主領掌せしむべし。

ウ 一、京畿・諸国の所部の官司をして、海陸の盜賊ならびに放火<sup>から</sup>を搦め進めしむべき事。

エ 一、諸国守護人奉行の事。右、右大將家の御時定め置かるる所は、大番催促・謀叛・殺害人(注記省略)等の事なり。

問6 空欄[26]にあてはまる語句として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄[26]にマークしなさい。

ア 宝治合戦           イ 霜月騒動           ウ 觀応の擾乱           エ 中先代の乱

オ 永享の乱

問7 下線部(27)の政策として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **27**

にマークしなさい。

- ア 大内裏の造営を計画し、費用調達のために銅銭・紙幣を発行しようとした。
- イ 陸奥將軍府・鎌倉將軍府を置いて、皇子を派遣した。
- ウ 雑訴決断所を設けて所領問題に対応した。
- エ 裁判の迅速化のために建武式目を制定した。

問8 下線部(28)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **28** にマークしなさい。

- ア 身分秩序を破るだけでなく、正気とは思えない政策ばかりだったと後醍醐天皇の政治を非難している。
- イ 先例に固執し、すべてにおいて歯車が狂ったようだったと後醍醐天皇の政治を非難している。
- ウ 身分の低い者を取り立てる適材適所の方針で、一心不乱に邁進まいしんしていたと後醍醐天皇の政治を賞賛している。
- エ 先例にとらわれず、新しい政策を次々と打ち出したと後醍醐天皇の政治を賞賛している。

**3** この問題は、解答欄 **41** ～ **48** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

戦争のない安定した世の中になると、武士は戦闘員としての弓馬の道のほかに、為政者としての徳性が求められるようになり、それらをあわせて (41) 武士道とされるようになった。そうしたなかで、大義名分論にもとづいた (42) 朱子学による教学が重視され、幕府や (43) 藩による武士の教育が盛んになる。

一方で、民間でも各地で (44) 学校や私塾が開かれ、儒学はもとより、(45) 国学や (46) 蘭学などが講義されるようになった。ところが、学問が一般に自由を広まると、幕府は (47) 寛政異学の禁を発したり、(48) 出版統制令を出したりして、政治的安定をもはかったのである。

問1 下線部 (41) に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 **41** にマークしなさい。

- ア 武士道の確立をめざした山鹿素行は、著書『聖教要録』が原因で赤穂配流となった。
- イ 江戸の石田梅岩は、口語体で書かれた『都鄙問答』を著して武士道刷新に尽力した。
- ウ 旗本の山県大弼は、兵学書『柳子新論』を著して武士道を評価し、幕政を擁護した。
- エ 長崎で兵学を学んだ長州の吉田松陰は、藩からの支援を受けて『慎機論』を著した。

問2 下線部 (42) に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 **42** にマークしなさい。

- ア 藤原惺窩の門人林羅山は、豊臣秀吉に用いられ、子孫は豊臣家再興に尽力した。
- イ 土佐の僧侶山崎闇斎は、還俗後、朱子学のほかに神道を学び、復古神道を創始した。
- ウ 朱子学者新井白石が師事した木下順庵は、加賀藩主に招かれ、徳川綱吉の侍講となった。
- エ 伊藤仁斎は江戸で塾を開き、『論語』『孟子』などの原典研究を通じて朱子学を擁護した。

問3 下線部 (43) に関して、藩名と藩校名の組み合わせとして最もふさわしいものを、次の ア～オの中から1つ選び、解答欄 **43** にマークしなさい。

- ア 長州藩一造士館      イ 仙台藩一時習館      ウ 会津藩一修猷館
- エ 水戸藩一弘道館      オ 鹿兒島藩一興讓館

問4 下線部(44)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 44 にマークしなさい。

- ア 藩の援助で藩士や庶民を教育する郷校が作られ、広島藩の閑谷学校はその早い例とされる。
- イ 京都の懐徳堂は京都町人の出資を得て設立された塾で、朱子学や陽明学などが講じられた。
- ウ 近江の中江藤樹は、花鳥教場を設立して庶民の教育に力を入れ、近江聖人として慕われた。
- エ 豊後日田の商家に生まれた儒学者広瀬淡窓は、私塾咸宜園を開いて多くの門弟を育てた。

問5 下線部(45)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 45 にマークしなさい。

- ア 契沖の弟子荷田春満は、師に代わって『万葉集』の注釈書『万葉代匠記』を著した。
- イ 塙保己一は幕府の援助で和学講談所を設立し、『群書類従』などを編纂・刊行した。
- ウ 「ものものあわれ」を激しく攻撃した本居宣長は、『古事記伝』を著して漢意を奨励した。
- エ 平田篤胤は神仏習合の復活を説き、彼の説は垂加神道として武士や神職らに浸透した。

問6 下線部(46)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 46 にマークしなさい。

- ア 独学で測地術を習得した伊能忠敬は、藩命を受けて「大日本沿海輿地全図」を完成した。
- イ 幕府は天文方に蛮書和解御用を設け、渋川春海を中心に洋書の翻訳にあたらせた。
- ウ モリソン号事件を批判した渡辺崋山や高野長英は、安政の大獄で厳しく処せられた。
- エ オランダ商館医であったドイツ人のシーボルトは、鳴滝塾を開き多くの人材を育てた。

問7 下線部(47)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 47 にマークしなさい。

- ア 陽明学を正学とした湯島聖堂の学問所では、陽明学以外の講義や研究が禁じられた。
- イ 林家当主に人材が得られなかったため、昌平坂学問所に寛政の三博士を登用した。
- ウ 寛政の三博士は尾藤二洲・古賀精里・安藤昌益を指し、昌平坂学問所の教官を務めた。
- エ 寛政の改革を行った老中首座の水野忠邦が、萩生徂徠の建言を受け入れて実行した。

問 8 下線部 (48) に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 工藤平助は『赤蝦夷風説考』で幕府を風刺したため、発禁処分をうけた。
- イ 式亭三馬は読本で寛政の改革を風刺したため、幕府から弾圧をうけた。
- ウ 林子平は海岸防備を説く『海国兵談』が幕政批判とされ、弾圧をうけた。
- エ 竹内式部は幕府を批判した『戊戌夢物語』を著して、流罪の刑をうけた。

**4** この問題は、解答欄 **61** ～ **68** に解答すること。

次の史料A・Bを読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

A

## 省 略

(63) 松方正義の貨幣法案提出理由『日本金融史資料 明治・大正編』より 一部改訂)

(注) 英京 = ロンドン。

**問1** 下線部 (61) に関する説明として最もふさわしいものを、次の **ア～エ** の中から1つ選び、解答欄 **61** にマークしなさい。

- ア 金に対する銀の価値が上昇し続けていたために実施をした。
- イ 欧米の金本位制国への輸出を増やし、輸入を減らす効果を持った。
- ウ この実施と同時期に、日本勧業銀行・各府県の農工銀行などが設立された。
- エ 1円金貨の金含有率を1.5 gから2 gに変更した。

**問2** 下線部 (62) に関する説明として最もふさわしいものを、次の **ア～エ** の中から1つ選び、解答欄 **62** にマークしなさい。

- ア 日本側の全権は伊藤博文・山県有朋であった。
- イ 清国は朝鮮における日本の指導権を認めた。
- ウ 山東半島の日本への割譲が認められた。
- エ 揚子江航行権が日本に認められた。

問3 下線部(63)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 63 にマークしなさい。

- ア 大蔵卿の時に行った厳しい緊縮・デフレ政策によって深刻な不況がおり、小作農から自作農に転落するものが出た。
- イ 第1次松方内閣の時に、第1回帝国議会が開会し民党が衆議院の過半数を占めた。
- ウ 大蔵卿の時に行った経営不振の官営工場の払い下げ条件が厳しかったために、払い下げは軌道に乗らなかった。
- エ 第2次松方内閣の時に、進歩党と提携して大隈重信を外務大臣として入閣させた。

問4 史料Aに書かれている内容としてふさわしいものを、次のア～エの中から2つ選び、解答欄 64 に2つマークしなさい。

- ア 清国から支払われる賠償金は金本位制の導入を促進した。
- イ 清国からの賠償金は下関で現金で支払われる。
- ウ 清国は欧州で公債を募集することによって賠償金を支払う。
- エ 清国は賠償金をロンドンにおいて、銀貨で支払う。

B

## 省 略

(1901年12月10日付書状 『(66)田中正造全集』より 一部改訂)

問5 下線部(65)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 65 にマークしなさい。

- ア 栃木県にあり、住友財閥の母体となった銅山である。
- イ 江戸時代、足利藩の所有であったが、1871年に民間に払い下げられた。
- ウ 江戸時代、大久保長安が奉行に任じられて開発が進んだ。
- エ 被害住民による集団抗議運動は政府に弾圧された。

問6 下線部(66)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 66 にマークしなさい。

- ア 栃木県県会議員から貴族院議員になり、『死線を越えて』を発表した。
- イ 立憲自由党に所属し、第1回総選挙で衆議院議員に選出された。
- ウ 政府に鉱毒予防工事を要求したが、操業停止までは求めなかった。
- エ 全戸移転が命じられた谷中村に住んで抗議し続けた。

問7 史料Bにかかれています解決策ではないものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 67 にマークしなさい。

- ア 渡良瀬川の水源を清めること。
- イ 激甚の毒土を除去すること。
- ウ 流域に遊水地を設けること。
- エ 足尾銅山の操業を停止すること。

問8 史料Bは誰に向けて宛てられたものか、その宛先として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 68 にマークしなさい。

- ア 伊藤博文                      イ 衆議院議長                      ウ 明治天皇                      エ 古河市兵衛
- オ 流域の被害住民

**5** この問題は、解答欄 **81** ～ **85** に解答すること。

次の文章 A ～ D を読んで、後の問いに答えなさい。(8点)

- A 世界の人々の結びつきは、モノの交換、すなわち貿易を通じて推進されてきた。グローバルな商品交換が本格的に始まったのは16世紀のことで、そこでは銀が主要な交換商品であった。銀は貿易上の決済通貨として世界各地で流通するようになり、これが銀本位制とよばれる最初の国際的な金融通貨システムの基礎になった。
- B 19世紀になると、世界貿易の主要なアクターとなったイギリスは、銀本位制にかわって金本位制を採用し、為替手形や信用取引を通じて世界の貿易とその決済方法を支配するようになった。「世界の銀行」となったイギリスを中心に、国際的な金本位制がこうして成立した。
- C 1929年にアメリカで起こった金融危機は世界に波及し、大恐慌となった。各国の貿易は大幅に縮小し、世界的な金融危機に見舞われたため、19世紀から維持されてきた金本位制は動揺を来した。
- D 金本位制を放棄した国々では、国ごとに通貨を管理する制度に移行したが、各国の経済的な対立を招くことにもなった。第二次世界大戦後、より安定した国際通貨制度の再建が目指され、**(85)** ブレトン＝ウッズ体制とよばれる新たな国際通貨体制が成立した。

問1 上の文章 A で述べられている、16世紀における銀の世界的な交易について述べた文として最もふさわしいものを、次の **ア～エ** の中から1つ選び、解答欄 **81** にマークしなさい。

- ア 銀の最大の輸出国は中国であった。
- イ 銀の最大の輸入国は日本であった。
- ウ 16世紀後半には、銀の世界的な交換に太平洋を横断するルートが加わった。
- エ ロシアで鑄造された銀貨がアジア各地を結ぶ地域間交易の決済通貨として流通した。

問2 上の文章 B で述べられている、金本位制を採用した19世紀のイギリスの対外経済事情について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 **82** にマークしなさい。

ア スエズ運河の経営権を取得し、アジアへの海上ルートを短縮した。

イ 植民地化したインドから中南米諸国へ、砂糖を大量に輸出した。

ウ 中国に市場開放を迫り、アロー戦争（第二次アヘン戦争）の結果、上海を割譲させた。

エ 安政の五カ国条約による開港後の日本との貿易では、アメリカに遅れをとった。

問3 上の文章 C で述べられている、世界恐慌による金本位制の動揺について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 **83** にマークしなさい。

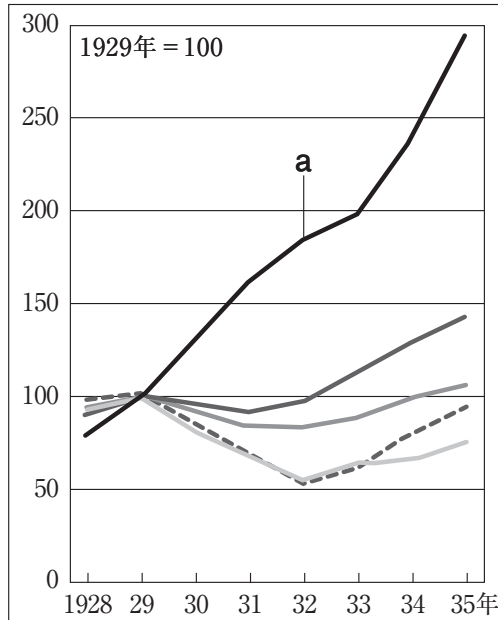
ア 日本では、世界恐慌と同時に金本位制から離脱したため、昭和恐慌が発生した。

イ 銀本位制を維持していた中国は、幣制改革を断行して管理通貨制を導入した。

ウ イギリスは、挙国一致内閣を成立させて金本位制を維持した。

エ アメリカは、モンロー宣言を発して金本位制から離脱し、保護主義を掲げた。

問4 次のグラフは、上の文章Cで述べられた世界恐慌後から1930年代前半までの各国の工業生産の推移を指数で示したものである。このグラフで指示したaが指す国と、その国の経済事情を述べた文の組み合わせとして最もふさわしいものを、下のア～オの中から1つ選び、解答欄 **84** にマークしなさい。



各国の工業生産の推移

- |   |      |                                |
|---|------|--------------------------------|
| ア | 日本   | 積極的な財政支出を行った結果、景気回復が実現した。      |
| イ | 中国   | 「大躍進」政策を掲げて工業生産の拡大を進めた。        |
| ウ | アメリカ | ニューディール政策を実施した結果、経済成長を遂げた。     |
| エ | イギリス | ブロック経済化を進めて貿易圏を囲い込み、景気回復をはかった。 |
| オ | ソ連   | 独自の計画経済政策を実施した結果、重工業が発展した。     |

問5 上の文章Dの下線部(85)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 85 にマークしなさい。

ア 基本的に金本位制をとり、国際通貨基金(IMF)が各国の通貨と金との兌換率を調整した。

イ 基本的には金本位制であるが、アメリカドルのみが金と兌換できる仕組みであった。

ウ 各国の為替レートは、金との兌換率に応じて変動するよう設定された。

エ 各国の通貨は、アメリカドルとの為替レートを調整する変動相場制をとった。

オ この国際通貨体制は1965年のドル＝ショックとともに機能しなくなり、固定相場制に移行した。

# 世界史

1 この問題は、解答欄 1 ～ 11 に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

戦乱が相次いだ春秋戦国時代には、諸子百家とよばれる思想家たちが、政治や社会についてさまざまな言論を残した。孔子とその弟子たちの言行録である 1 はその代表的なものである。また周王室の儀式の歌や黄河流域の民謡を集めた 2、a の b の詩をはじめ長江流域の詩歌を集めた『楚辞』には、当時の華北や江南の風土が反映されている。漢代には儒学が官学とされ、(4)五経が重要視された。司馬遷の『史記』や、5 の『漢書』などは、後世の歴史書の模範となった。

春秋戦国時代以降、官僚制の発達に伴う行政文書や、思想や歴史など多くの書物が出現するが、これらを記す書写材料としては、主に木簡や竹簡が用いられていた。紙は前漢時代からすでに存在していたが、後漢の 6 による改良を経て、書写材料として徐々に普及していった。南北朝時代には、c のような歴史地理を記した書物や、d のような農業技術書も編纂された。軽量で利便性の高い書写材料としての紙の普及が、記録や知識・情報の伝達を後押ししたのである。また隋唐時代には、朝廷内に書写を専門とする多数の役人が置かれて、王朝の文書行政を支えた。

10世紀になると、(8)木版印刷が行われるようになり、宋・元時代の技術的發展をへて、大量の書物が出版されるようになった。明代には、(9)郷紳や商人たちによる豊かな都市文化を背景として、10 の四大奇書に代表される戯曲や小説などの娯楽作品が出版されたほか、実用的な学問への関心の高まりを受けて、11 などが刊行された。

問1 空欄 1 に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～クの中から1つ選び、解答欄 1 にマークしなさい。

- ア 『随想録』      イ 『春秋』      ウ 『論語』      エ 『西廂記』      オ 『詩経』  
カ 『文選』      キ 『戦国策』      ク 『易経』

問2 空欄 2 に入るのに最もふさわしいものを、問1の ア～クの中から1つ選び、解答欄 2 にマークしなさい。

問3 空欄  と  に入る国名と人物名との組み合わせとして最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア a — 呉      b — 董仲舒      イ a — 呉      b — 陶淵明

ウ a — 楚      b — 屈原      エ a — 楚      b — 白居易

問4 下線部 (4) に関連する事象として、最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア 唐代に『五経大全』が編纂された。

イ 宋代に『五経正義』が編纂された。

ウ 明代に『五経大全』が編纂された。

エ 清代に『五経正義』が編纂された。

問5 空欄  に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～ク の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア 王安石      イ 王守仁      ウ 鄭玄      エ 班超      オ 班固

カ 蔡倫      キ 顧愷之      ク 寇謙之

問6 空欄  に入るのに最もふさわしいものを、問5の ア～ク の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

問7 空欄  と  に入る書名の組み合わせとして最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア c — 『水経注』      d — 『農政全書』

イ c — 『水経注』      d — 『齐民要術』

ウ c — 『坤輿万国全図』      d — 『農政全書』

エ c — 『坤輿万国全図』      d — 『齐民要術』

問8 下線部(8)の木版印刷に関連する事象として、最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 13世紀にモンゴルの撃退を祈願して、高麗版大蔵経がつくられた。
- イ 司馬光の『資治通鑑』が、唐代に刊行された。
- ウ 中国で刊行された多くの書物が、宋代に朱印船によって日本にもたらされた。
- エ 『四庫全書』が、明代に刊行された。

問9 下線部(9)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア もともと募兵集団の指揮官であり、管轄地域の民政・財政を掌握した。
- イ 科挙により得た資格や官僚経験をもち、社会の指導者として影響力をもった。
- ウ 地方豪族から出て、高官を世襲的に独占した。
- エ 封土を与えられ、世襲的にその土地と農民を支配した。

問10 空欄  に入るのに最もふさわしいものの組み合わせを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 『儒林外史』・『水滸伝』・『三国志演義』・『紅樓夢』
- イ 『漢宮秋』・『三国志演義』・『西遊記』・『金瓶梅』
- ウ 『水滸伝』・『三国志演義』・『西遊記』・『聊斎志異』
- エ 『水滸伝』・『三国志演義』・『西遊記』・『金瓶梅』

問11 空欄  に入るのに最もふさわしいものを、次のア～カの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 宋応星の『天工開物』      イ 徐光啓の『天工開物』      ウ 李時珍の『天工開物』
- エ 宋応星の『本草綱目』      オ 徐光啓の『永楽大典』      カ 李時珍の『集史』

**2** この問題は、解答欄 21 ～ 31 に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

第二次世界大戦後、それまで植民地であった地域が次々と脱植民地化していく動きが生じたが、その先頭をきったのが、東南アジアの国々であった。インドネシアでは、(21)スカルノらが日本の敗戦直後に独立を宣言したが、宗主国である 22 がこれを認めなかったため、独立戦争が起こり、1949年に独立が認められた。フィリピンでも、日本軍撤退後、1946年に 23 から独立して共和国が成立した。このほか、ビルマでも、戦時中から抗日運動を展開していた (24)アウン＝サンが、戦後、イギリスを相手に独立運動を展開した。アウン＝サンは独立を目前に暗殺されたものの、(25)ビルマは1948年に正式に独立を果たした。

一方、ベトナムでは、(26)ベトミンが日本の敗戦直後に一斉蜂起し、独立を宣言した。しかし、フランスが再植民地化をめざして侵攻したため、インドシナ戦争がはじまった。フランスは1949年に 27 朝の旧皇帝であったバオダイを擁立して南ベトナムに 28 を樹立したが、1954年にディエンビエンフーで軍事的に敗北し、29 休戦協定を締結してインドシナから撤退した。

29 休戦協定では、その後南北ベトナム統一のための選挙を行なうことになっていたが、選挙は実施されず、ベトナムは北緯 30 度線をさかいに南北に分断された。ベトナムの南北対立は、アメリカの介入などもあって、やがてベトナム戦争に発展した。ベトナム戦争は、1973年に 31 で和平協定が結ばれてアメリカ軍が撤退するまで長期間にわたって継続し、ベトナムはもちろん、アメリカにも大きな損害をもたらした。

問1 下線部 (21) について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 21 にマークしなさい。

- ア 戦時中から抗日運動を展開していた。
- イ 九・三〇事件を起こした。
- ウ アジア通貨危機への対応に失敗して失脚した。
- エ アジア＝アフリカ会議を主催した。
- オ ヒラーファト運動を主導した。

問2 空欄  に入るのに最もふさわしい国名を、次の ア～コ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- |   |      |   |         |   |      |   |       |
|---|------|---|---------|---|------|---|-------|
| ア | オランダ | イ | ポーランド   | ウ | イギリス | エ | フランス  |
| オ | ベルギー | カ | ロシア（ソ連） | キ | ドイツ  | ク | ポルトガル |
| ケ | スペイン | コ | アメリカ    |   |      |   |       |

問3 空欄  に入るのに最もふさわしい国名を、問2の ア～コ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

問4 下線部 (24) が所属していた組織として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- |   |      |   |     |   |     |   |     |   |      |
|---|------|---|-----|---|-----|---|-----|---|------|
| ア | トリー党 | イ | 国民党 | ウ | 自由党 | エ | 共産党 | オ | タキン党 |
|---|------|---|-----|---|-----|---|-----|---|------|

問5 下線部 (25) に関連して、独立後のビルマについて述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 国内の混乱によって国家元首のシハヌークが亡命した。
- イ マルコスが開発独裁を進めた。
- ウ 1960年代にクーデタが起こり、ネ＝ウインの軍事政権が成立した。
- エ 1980年代にドイモイが進められ、市場経済が導入された。
- オ ブットーがアジア初の女性首相となった。

問6 下線部 (26) の指導者として最もふさわしい人名を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- |   |            |   |            |   |       |
|---|------------|---|------------|---|-------|
| ア | ファン＝ボイ＝チャウ | イ | ファン＝チュー＝チン | ウ | サヤ＝ヤン |
| エ | ホー＝チ＝ミン    | オ | ゴ＝ディン＝ジエム  |   |       |

問7 空欄  に入るのに最もふさわしい名称を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 斉 | イ | 李 | ウ | 陳 | エ | 黎 | オ | 阮 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

問8 空欄  に入るのに最もふさわしい国名を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア ベトナム社会主義共和国      イ ベトナム国      ウ ベトナム共和国  
エ ベトナム民主共和国      オ 越南国

問9 空欄  に入るのに最もふさわしい地名を、次の ア～コ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア フェ      イ ロンドン      ウ ワシントン      エ ハーグ  
オ ジュネーヴ      カ ワルシャワ      キ パリ      ク サイゴン  
ケ ハノイ      コ 東京

問10 空欄  に入るのに最もふさわしい数字を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 17      イ 18      ウ 37      エ 38      オ 50

問11 空欄  に入るのに最もふさわしい地名を、問9の ア～コ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

**3** この問題は、解答欄 41 ～ 51 に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

ハプスブルク家は、中世から近代にいたるまで、ヨーロッパの歴史に重要な足跡を残してきた。ライン川上流域を発祥の地とするハプスブルク家は、14世紀に居地をウィーンに移し、その後オーストリアとその周辺一帯に勢力を伸ばしていき、15世紀には (41) 神聖ローマ皇帝位 を世襲するようになった。ハプスブルク家の版図は16世紀の (42) 皇帝カール5世の時代 に最大となり、中部ヨーロッパだけでなく、西ヨーロッパからイベリア半島、地中海域にまたがる一大帝国を現出した。この帝国は (43) 「カール5世のハプスブルク帝国」 とよばれ、ヨーロッパのおよそ3分の2の領域を支配した。この支配領域が分割された後、中部ヨーロッパ一帯を継承した歴代のオーストリア・ハプスブルク家は、神聖ローマ皇帝位を世襲し、ヨーロッパでは「皇帝」の呼称でよばれ続けた。

三十年戦争後、一時権威が後退した皇帝ハプスブルク家は、17世紀後半以降、その勢力を回復し、(44) 南東ヨーロッパへ版図を拡大して「ドナウ帝国」を形成した。皇帝ハプスブルク家の動静は、(45) 18世紀のヨーロッパの国際政治で枢要な意味を持ち、(46) フランス革命からナポレオン戦争期、その後の (47) ウィーン会議においても、ヨーロッパの主要国の地位を維持し続けた。

19世紀のオーストリアは、ハプスブルク家の支配のもとで、南東欧一帯にひろがる多民族帝国を形成した。19世紀後半には、(48) ハンガリー王国と同君連合を結んでオーストリア＝ハンガリー二重帝国を形成し、(49) 獲得した南東欧諸地域の統治を安定化させようとした。しかしこの地域は、(50) 「東方問題」の焦点である係争地帯であり、ハプスブルク家の帝国統治は外的な圧力によって動揺を来すようになる。1914年のサラエヴォ事件はその表れであり、直後に起こった第一次世界大戦は、そのような外的圧力の相乗作用によって大戦に拡大したと考えられる。

(51) 第一次世界大戦の敗戦とともに、ハプスブルク家最後の皇帝は亡命し、中東欧に650年間君臨したハプスブルク家とその帝国は消滅した。こうして、ハプスブルク家は過去の王朝として語られることになった。

問1 下線部(41)が成立した経緯について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 41 にマークしなさい。

ア 第3回十字軍で活躍したカール(大帝)が、その功績を認められて皇帝位を与えられて成立した。

イ 西フランク王国のユグ=カペーが、ビザンツ皇帝から帝冠を受けられたことを起源とする。

ウ 東フランク王国のオットー1世が、ローマ教皇から帝冠を受けられたことを起源とする。

エ 7世紀に、ビザンツ皇帝の依頼を受けたローマ教皇が、イスラムの脅威に対抗するために設けた。

オ 10世紀に、東方植民活動に従事したドイツ騎士団の貢献を称えて、ローマ教皇が設けた。

問2 下線部(42)が関与した出来事について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 42 にマークしなさい。

ア ヴォルムス帝国議会を開催し、カルヴァンをスイスに追放した。

イ プロテスタント勢力を抑えるために、ユグノー戦争を戦った。

ウ イタリアの覇権をめぐって、フランス王アンリ4世とイタリア戦争を戦った。

エ ローマ教会の布教を支援するために、イエズス会を設置した。

オ オスマン帝国軍によるウィーン包囲(第1次)に見舞われた。

問3 下線部(43)の版図を示した下の地図のA～Eの地域について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 43 にマークしなさい。



- ア Aは、16世紀にハプスブルク家の領土となり、後に三十年戦争の発端となる事件が起きた。
- イ Bの地域にあったアムステルダムは、カール5世の時代に国際商業の中心地となった。
- ウ Cは、イタリア戦争の結果、ハプスブルク家から独立した。
- エ Dは、カール5世の退位にあたって、長女のイサベルに継承された。
- オ Eの沿岸にあった港プレヴェザの沖合で、オスマン帝国艦隊と海戦が戦われた。

問4 下線部(44)の端緒は、オスマン帝国からハンガリー王国を獲得したことにある。ハンガリー王国を獲得したさいに結ばれた条約と、それが結ばれた西暦年の組み合わせとして最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 44 にマークしなさい。

- ア ウェストファリア条約 — 1661年
- イ カトー=カンブレジ条約 — 1683年
- ウ カルロヴィッツ条約 — 1699年
- エ ユトレヒト条約 — 1713年

問5 下線部(45)について、ハプスブルク家に関わった出来事を述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 **45** にマークしなさい。

- ア アウクスブルクの和議を結び、ドイツ一帯のプロテスタント諸侯と和解した。
- イ スペイン継承戦争の結果、南ネーデルラントをフランスに割譲した。
- ウ オーストリア継承戦争の結果、バイエルンをプロイセンに割譲した。
- エ ロシアの台頭に対抗するために、プロイセンと同盟を結び、七年戦争を戦った。
- オ 第1回ポーランド分割に参加し、ポーランド南部地域をオーストリア領に加えた。

問6 下線部(46)の時期に起きたハプスブルク家に関わる出来事について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **46** にマークしなさい。

- ア フランス国王一家がオーストリアへの逃亡をはかると(ヴァレンヌ逃亡事件)、政権を握ったジャコバン派はオーストリアに宣戦した。
- イ 総裁政府の下でイタリア遠征の指揮を執ったナポレオンは、ロンバルディアでオーストリア軍に敗退した。
- ウ アウステルリッツの戦いの結果、西南ドイツの諸邦が神聖ローマ帝国から離脱し、神聖ローマ帝国が解体した。
- エ ライプツィヒの戦いに勝利したオーストリアの主導によって、ライン同盟が結成された。

問7 下線部(47)の会議と、この会議によって決められた事項について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 **47** にマークしなさい。

- ア この会議は、オーストリア皇帝ヨーゼフ2世が主催した。
- イ オーストリアはロンバルディアを獲得し、北イタリアに勢力を拡大した。
- ウ オーストリア皇帝は復活したポーランド国王を兼ね、ポーランドの大半を支配下に収めた。
- エ フランスを含むヨーロッパ各国が形成した神聖同盟に、オーストリアは参加しなかった。
- オ プロイセンは、オーストリアを除く西南ドイツ一帯にドイツ連邦を結成して、オーストリアに対抗した。

問8 下線部(48)を取り決めた両国間の協定の名称を、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 **48** にマークしなさい。

- ア ヴ＝ナロード      イ ブルシェンシャフト      ウ グーツヘルシャフト
- エ タンジマート      オ アウスグライヒ

問9 下線部(49)に相当する、19世紀後半にオーストリアが行政権を獲得した南東欧の地域の名として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 [49] にマークしなさい。

- ア モンテネグロ      イ ベッサラビア      ウ ブルガリア  
エ ルーマニア      オ ボスニア・ヘルツェゴヴィナ

問10 下線部(50)を示す事態を述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 [50] にマークしなさい。

- ア ロシアはロシア＝トルコ戦争(露土戦争)の結果、キプロス島の行政権を獲得した。  
イ オーストリアはロシアと再保障条約を結び、ロシアの南下政策を一時阻止した。  
ウ オーストリアから独立したバルカン諸国は、バルカン同盟を結成した。  
エ パン＝スラヴ主義の中心となったセルビアは、第1次バルカン戦争に参戦した。  
オ マケドニア問題を機に起こった青年トルコ革命をきっかけに、第2次バルカン戦争が起こった。

問11 下線部(51)までの経緯について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 [51] にマークしなさい。

- ア サライェヴォ事件によって誘発されたオーストリアの抗戦姿勢を、ドイツは支持した。  
イ オーストリア軍は、タンネンベルクの戦いでロシア軍に大敗した。  
ウ オーストリアは、途中参戦したアメリカ合衆国と単独講和を結び、戦線から離脱した。  
エ オーストリアは戦争中の秘密協定によって、ポーランドの領土をロシアに割譲することに同意した。  
オ 戦争中にイギリス首相が提起した「十四か条」の原則に基づき、戦争終結とともにオーストリア＝ハンガリー二重帝国の解体が決定した。

**4** この問題は、解答欄 61 ～ 71 に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

ダイナマイトを発明したノーベルの遺言により1901年にノーベル賞が創設され、5つの部門のうちノーベル平和賞は国家間の友好関係、軍備の削減・廃止、平和の推進などに貢献した人物や団体に与えられる。

第1回の平和賞受賞者はスイス人のデュナンとフランス人バシーであった。デュナンの受賞理由は国際赤十字運動の提唱であり、彼は (61) クリミア戦争 に従軍したイギリスの看護師 62 の活動に大きな影響を受けたとされる。1906年はアメリカ大統領セオドア・ローズヴェルトが (63) 日露戦争 の講和を斡旋して受賞した。第一次世界大戦後の欧州において、1925年に英・独・仏など7カ国での集団安全保障体制を成立させる 64 が成立し、64 の成立の立役者であるイギリス外相チェンバレンは1925年、ドイツ外相シュトレゼマンとフランス外相 65 は1926年に平和賞が授与された。また、65 とアメリカ国務長官ケロッグが協力し、1928年に国策遂行手段としての戦争放棄を誓った不戦条約を成立させたとして、1929年にケロッグが平和賞を受賞している。

第二次世界大戦後、1953年の受賞者はアメリカの軍人出身者の (66) マーシャル であった。また、1971年の受賞者は西ドイツの首相 67 であり、東欧諸国やソ連との協調をはかる東方外交を展開し、ナチス・ドイツによるユダヤ人虐殺を謝罪したことが評価された。

中東和平に関連する平和賞受賞者も複数名が存在する。1978年は (68) エジプトのサダト大統領とイスラエルのベギン首相が受賞し、両国が和平に合意したことがその理由であった。1993年にパレスチナとイスラエルは 69 合意を結び、PLOのアラファト議長とイスラエルのラビン首相、ペレス外相が翌年、平和賞を受賞した。

日本人、日本の団体としては、1974年の (70) 佐藤栄作首相（在任期間1964～1972年）と2024年に日本原水爆被害者団体協議会が受賞している。

また、1937～1948年にわたり何度も候補者として推薦されながら、最終的に受賞にいたらず、後年、ノーベル財団のホームページでその理由が説明されるようになったのが、インドの独立運動家 (71) マハトマ＝ガンディー である。

問1 下線部 (61) について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア 1853年、ロシアはギリシア正教徒保護を口実に、オスマン帝国と開戦、英仏両国はオスマン帝国を支援して参戦し、ロシアは敗北してサン＝ステファノ条約を締結した。
- イ クリミア戦争終結時の1856年、列強の圧力を背景にオスマン帝国は改革勅令を公布し、ミドハト憲法を發布した。
- ウ オスマン帝国はクリミア戦争の戦費により財政危機に陥り、外国からの借金をくりかえし、対外債務の支払いに苦しみ、鉄道や銀行なども外国資本によって支配された。
- エ クリミア戦争でオスマン帝国を支持し、勝利したフランス第二帝政のナポレオン＝ボナパルトは、国際政治での発言権を強めた。

問2 空欄  に入るのに最もふさわしい人物名を、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア パストゥール      イ ナイティンゲール      ウ コッホ      エ メンデル

問3 下線部 (63) に関連して、この戦争とその背景について説明した文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア この戦争の講和条約は下関条約であり、朝鮮の完全独立と冊封の停止、遼東半島、台湾、澎湖諸島の日本への割譲、日本への賠償金の支払いなどが定められた。
- イ ロシアによる満洲占領など南下政策に対峙していたイギリスは、アロー戦争のため余力がなく、1902年に日本と日英同盟を結びロシアに対抗し、アメリカもこれを支持した。
- ウ この戦争の講和条約はポーツマス条約であり、旅順、大連の租借権、東清鉄道の支線の一部に関する利権、日本への賠償金の支払いなどが定められた。
- エ この戦争の講和条約により、日本は韓国に対する優越権をロシアに認めさせ、韓国保護条約（第二次日韓協約）で韓国の外交権を奪って保護国化し、初代韓国統監として伊藤博文を派遣した。

問4 空欄  に入るのに最もふさわしい条約名を、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

- ア ラパロ条約      イ ヴェルサイユ条約      ウ ロカルノ条約      エ セーヴル条約

問5 空欄  に入るのに最もふさわしい人物名を、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア ブリアン      イ ハーディング      ウ ポアンカレ      エ ヒンデンブルク

問6 下線部 (66) の人物が行ったことについて述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア 1944年6月、連合軍の指揮官としてソンムの戦いを指揮し、8月にパリを解放した。

イ 1946年、アメリカのトルーマン大統領の特使として中国の国共内戦を調停するために、中国を訪問した。

ウ 1947年、ギリシアとトルコの共産主義化を防ぐため、両国に対して経済援助を与える計画を発表した。

エ 1947年、ヨーロッパ経済復興のための計画（構想）を発表し、翌年西欧諸国はヨーロッパ石炭鉄鋼共同体（ECSC）を設立してこれに応じた。

問7 空欄  に入るのに最もふさわしい人物名を、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア ブラント      イ アデナウアー      ウ コール      エ チャウシェスク

問8 下線部 (68) に関連して、エジプトとイスラエルについて述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア 1952年にエジプトの王制を倒した自由将校団のムバラクが大統領在職中の1970年に死去し、同年、サダトが大統領に就任した。

イ サダト大統領時代に第3次中東戦争が起こり、石油輸出国機構（OPEC）は親イスラエルの国々へ原油輸出停止や輸油量削減の措置を取った。

ウ サダト大統領時代に第4次中東戦争が起こり、アラブ石油輸出国機構（OAPEC）は原油価格の大幅増を決定した。

エ 1978年のエジプトとイスラエルの和平はアメリカが仲介し、当時のアメリカ大統領はカーターであり、カーター自らも2002年に平和賞を受賞した。

問9 空欄  に入るのに最もふさわしい語を、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄  にマークしなさい。

ア キャンプデービッド      イ オスロ      ウ ヘルシンキ      エ カイロ

問10 下線部(70)に関連して、佐藤栄作が首相在任中に起きたア～オの出来事を起きた順に並べた際、5番目となる出来事として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄70にマークしなさい。

- ア アメリカから小笠原が日本に返還された。
- イ アメリカから沖縄が日本に返還された。
- ウ 日韓基本条約が締結されて日韓の国交が正常化した。
- エ 核拡散防止条約が成立した。
- オ 日本の国民総生産(GNP)が西側諸国第2位となった。

問11 下線部(71)の人物が行ったことについて述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄71にマークしなさい。

- ア 全インド＝ムスリム連盟の指導者として国民会議派とともに非暴力によりイギリス支配に抵抗する運動を行った。
- イ 1930年から塩の行進を皮切りに大規模な反英抵抗運動(不服従運動)を展開し、民族資本家の一部もこうした運動を支援した。
- ウ イギリスのチャーチル政権は、インド独立法によってインドとパキスタン、それぞれの独立を認めたが、ガンディーは全インドの独立を提唱していた。
- エ 1954年に中国の周恩来と会談を行い、領土と主権の相互尊重、内政不干涉、平和共存などからなる平和五原則を発表した。

**5** この問題は、解答欄 **81** ～ **85** に解答すること。

次の文章 A ～ D を読んで、後の問いに答えなさい。(8点)

- A 世界の人々の結びつきは、モノの交換、すなわち貿易を通じて推進されてきた。グローバルな商品交換が本格的に始まったのは16世紀のことで、そこでは銀が主要な交換商品であった。銀は貿易上の決済通貨として世界各地で流通するようになり、これが銀本位制とよばれる最初の国際的な金融通貨システムの基礎になった。
- B 19世紀になると、世界貿易の主要なアクターとなったイギリスは、銀本位制にかわって金本位制を採用し、為替手形や信用取引を通じて世界の貿易とその決済方法を支配するようになった。「世界の銀行」となったイギリスを中心に、国際的な金本位制がこうして成立した。
- C 1929年にアメリカで起こった金融危機は世界に波及し、大恐慌となった。各国の貿易は大幅に縮小し、世界的な金融危機に見舞われたため、19世紀から維持されてきた金本位制は動揺を来した。
- D 金本位制を放棄した国々では、国ごとに通貨を管理する制度に移行したが、各国の経済的な対立を招くことにもなった。第二次世界大戦後、より安定した国際通貨制度の再建が目指され、**(85)** ブレトン＝ウッズ体制とよばれる新たな国際通貨体制が成立した。

問1 上の文章 A で述べられている、16世紀における銀の世界的な交易について述べた文として最もふさわしいものを、次の **ア～エ** の中から1つ選び、解答欄 **81** にマークしなさい。

- ア 銀の最大の輸出国は中国であった。
- イ 銀の最大の輸入国は日本であった。
- ウ 16世紀後半には、銀の世界的な交換に太平洋を横断するルートが加わった。
- エ ロシアで鑄造された銀貨がアジア各地を結ぶ地域間交易の決済通貨として流通した。

**問2** 上の文章 **B** で述べられている、金本位制を採用した19世紀のイギリスの対外経済事情について述べた文として最もふさわしいものを、次の **A～E** の中から1つ選び、解答欄 **82** にマークしなさい。

**A** スエズ運河の経営権を取得し、アジアへの海上ルートを短縮した。

**I** 植民地化したインドから中南米諸国へ、砂糖を大量に輸出した。

**ウ** 中国に市場開放を迫り、アロー戦争（第二次アヘン戦争）の結果、上海を割譲させた。

**E** 安政の五カ国条約による開港後の日本との貿易では、アメリカに遅れをとった。

**問3** 上の文章 **C** で述べられている、世界恐慌による金本位制の動揺について述べた文として最もふさわしいものを、次の **A～E** の中から1つ選び、解答欄 **83** にマークしなさい。

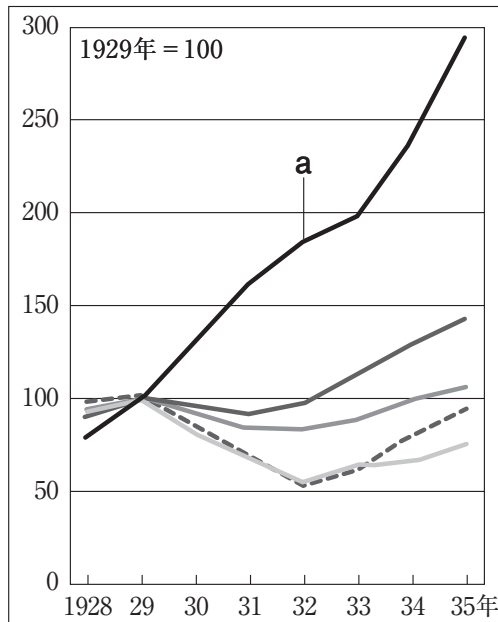
**A** 日本では、世界恐慌と同時に金本位制から離脱したため、昭和恐慌が発生した。

**I** 銀本位制を維持していた中国は、幣制改革を断行して管理通貨制を導入した。

**ウ** イギリスは、挙国一致内閣を成立させて金本位制を維持した。

**E** アメリカは、モンロー宣言を発して金本位制から離脱し、保護主義を掲げた。

問4 次のグラフは、上の文章Cで述べられた世界恐慌後から1930年代前半までの各国の工業生産の推移を指数で示したものである。このグラフで指示したaが指す国と、その国の経済事情を述べた文の組み合わせとして最もふさわしいものを、下のア～オの中から1つ選び、解答欄 **84** にマークしなさい。



各国の工業生産の推移

- |   |      |                                |
|---|------|--------------------------------|
| ア | 日本   | 積極的な財政支出を行った結果、景気回復が実現した。      |
| イ | 中国   | 「大躍進」政策を掲げて工業生産の拡大を進めた。        |
| ウ | アメリカ | ニューディール政策を実施した結果、経済成長を遂げた。     |
| エ | イギリス | ブロック経済化を進めて貿易圏を囲い込み、景気回復をはかった。 |
| オ | ソ連   | 独自の計画経済政策を実施した結果、重工業が発展した。     |

問5 上の文章Dの下線部(85)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 85 にマークしなさい。

ア 基本的に金本位制をとり、国際通貨基金(IMF)が各国の通貨と金との兌換率を調整した。

イ 基本的には金本位制であるが、アメリカドルのみが金と兌換できる仕組みであった。

ウ 各国の為替レートは、金との兌換率に応じて変動するよう設定された。

エ 各国の通貨は、アメリカドルとの為替レートを調整する変動相場制をとった。

オ この国際通貨体制は1965年のドル＝ショックとともに機能しなくなり、固定相場制に移行した。





